

業 務 委 託 設 計 書

事業年度	令和 7年度		
設計年月	令和 年 月		
予算科目	款	項	目 節
履行場所	京都市右京区嵯峨水尾鳩ヶ巢地内		
路線名又は河川名等			
委託業務名	測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巢工区）		
履行期間	契約日の翌日から令和 8年 3月13日まで		
事業課（所）名	西部土木みどり事務所	単価使用年月	令和 年 月
業務番号		歩掛適用年月	令和 年 月
変更回数		基準適用年月	令和 年 月
前払金支出		単価地区	

京都市 建設局

チェック欄	

委 託 概 要

委託延長				m	260
路線測量	km	0.1	機械ボーリング	m	8
標準貫入試験	回	5	解析等調査	式	1
一般構造物設計	式	1	仮設構造物設計	式	1

委 託 理 由

本業務は、主要府道京都日吉美山線において、法面の崩落を未然に防止し、安全な通行を確保するために、測量、調査、設計を行うものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
業 務 費	前回	円	円	円	円
	今回	円		円	
内 業 務 価 格	前回	円	円	円	円
	今回	円		円	
訳 消費税相当額	前回	円	円	円	円
	今回	円		円	

積算参考資料（間接費補正一覽）

単価使用年月	2025年6月
歩掛適用年月	2025年6月
基準適用年月	2025年6月
単価地区	2601: I 地区

見積参考資料

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

※見積等項目名が空欄の場合、細別のすべてを含む単価を示しています。見積等項目名を記載している場合は、細別のうち見積を採用した部分の単価を示しています。

[illegible]

業務委託料内訳書

業務名	測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巢工区）				業 項 種 目	測量業務 応用測量	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
応用測量		式	1				
路線測量		式	1				
路線測量		式	1				
作業計画		業務	1				内 1号
現地踏査		km	0.1				
詳細測量(横断測量)		km	0.1				
直接経費		式	1				
直接経費		式	1				
安全費		式	1				
安全費		式	1				
電子成果品作成費		式	1				
電子成果品作成費(測量)		式	1				
共通		式	1				

業務委託料内訳書

業務名	測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巣工区）					業 項 種 目	測量業務 共通	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
共通		式	1					
打合せ等		式	1					
打合せ		業務	1				内 2号	
直接測量費		式	1					
間接測量費		式	1					
諸経費		式	1				内 3号	
測量業務価格		式	1					
一般調査		式	1					
直接調査費		式	1					
機械ボーリング		式	1					
土質ボーリング（オールコアボーリング）	砂・砂質土, 50m以下, 鉛直下方, φ 66mm	m	5					
岩盤ボーリング（オールコアボーリング）	中硬岩, 50m以下, 鉛直下方, φ 66mm	m	3					
サンディング及び原位置試験		式	1					

業務委託料内訳書

業務名	測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巣工区）				業 項 目	地質調査業務(一般調査) 一般調査	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
標準貫入試験	砂・砂質土	回	5				
総合解析		式	1				
解析等調査		式	1				内 4号
電子成果品作成費		式	1				
電子成果品作成費(機械ボートリンク)		式	1				
間接調査費		式	1				
運搬費		式	1				
運搬費	資機材運搬、クレーン装置付2.9t吊、3～3.5t、 片道所有時間:0.55時間、運転台・日数:1台・日	式	1				内 5号
運搬費	モノレール運搬、モノレール機械器具損料、モノ レール架設・撤去	式	1				内 6号
準備費		式	1				
準備及び跡片付け		式	1				内 7号
調査孔閉塞		式	1				内 8号
給水費(ポンプ運転)		式	1				内 9号

業務委託料内訳書

業務名	測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巣工区）				業 項 種 目	地質調査業務（一般調査） 一般調査	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
仮設費		式	1				
足場仮設	傾斜地足場（地形傾斜15° ～30° 未満）	式	1				内 10号
安全費		式	1				
安全費		式	1				
施工管理費		式	1				
施工管理費		式	1				
純調査費		式	1				
間接費		式	1				
諸経費		式	1				内 11号
一般調査業務費		式	1				
解析等調査		式	1				
直接業務費		式	1				
解析等調査		式	1				

業務委託料内訳書

業務名	測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巣工区）				業 項 目	地質調査業務(解析等調査) 解析等調査	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
解析等調査		式	1				内 12号
共通		式	1				
共通		式	1				
打合せ等		式	1				
打合せ		業務	1				内 13号
直接原価（その他原価除く）		式	1				
その他原価		式	1				内 14号
一般管理費等		式	1				内 15号
解析等調査業務費		式	1				
道路設計		式	1				
道路設計		式	1				
道路詳細設計		式	1				
道路附属物詳細設計		(km) 式	(0.26) 1				内 16号

業務委託料内訳書

業務名	測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巣工区）				業 項	種 目	土木設計業務 道路設計	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
一般構造物設計		式	1					
一般構造物予備設計		式	1					
擁壁・補強土		(箇所)式	(1)1				内 17号	
法面工		(箇所)式	(1)1				内 18号	
一般構造物詳細設計		式	1					
大型ブロック積擁壁		(箇所)式	(1)1				内 19号	
アンカー付場所打ち法枠		(箇所)式	(1)1				内 20号	
落石防護柵詳細設計		式	1					
落石防護柵		(箇所)式	(1)1				内 21号	
共通		式	1					
共通(設計業務)		式	1					
打合せ等		式	1					
打合せ		業務	1				内 22号	

業務委託料内訳書

業務名	測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巣工区）				業 項	種 目	土木設計業務 仮設構造物設計	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
仮設構造物設計		式	1					
仮設構造物設計		式	1					
仮設構造物詳細設計		式	1					
土留工詳細設計	種別:自立式	基	1					
直接経費		式	1					
直接経費		式	1					
電子成果品作成費		式	1					
電子成果品作成費(設計)		式	1					
直接原価（その他原価除く）		式	1					
その他原価		式	1				内 23号	
一般管理費等		式	1				内 24号	
設計業務価格		式	1					
業務価格		式	1					

業務委託料内訳書

[illegible]

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 1号	作業計画						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	作業計画		業務	1			
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 2号	打合せ						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
打合せ			業務	1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 3号	諸経費					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
直接測量費		式	1			
諸経费率		%				
諸経費		式	1			
調整額						
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 4号	解析等調査					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
資料整理とりまとめ		業務	1			
断面図等の作成		業務	1			
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 5号	運搬費	資機材運搬、クレーン装置付2.9t吊、3～3.5t、片道所有時間:0.55時間、運転台・日数:1台・日				
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
資機材運搬		式	1			
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 6号	運搬費	モノレール運搬、モノレール機械器具損料、モノレール架設・撤去					
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
モノレール機械器具損料 50m以下			日	11			
モノレール架設・撤去 50m以下			箇所	1			
モノレール運搬 50m超～100m以下			t	2.8			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 7号	準備及び跡片付け						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	準備及び跡片付け		業務	1			
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内	8号	調査孔閉塞						
名称・規格			条件	単位	数量	単価	金額	摘要
調査孔閉塞				箇所	1			
合計								

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 9号	給水費(ポンプ運転)						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	給水費(ポンプ運転)		箇所	1			
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 10号	足場仮設	傾斜地足場（地形傾斜15° ～30° 未満）					
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
傾斜地足場 地形傾斜15° 以上～30° 未満			箇所	1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 11号	諸経費					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
純調査費		式	1			
諸経费率		%				
諸経費		式	1			
調整額						
合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 12号	解析等調査						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
既存資料の収集・現地調査			業務	1			
資料整理とりまとめ 直接人件費			業務	1			
断面図等の作成 直接人件費			業務	1			
総合解析とりまとめ			業務	1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 13号	打合せ						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
打合せ			業務	1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 14号	その他原価						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
直接人件費（解析等調査）			式	1			
$\alpha \div (1 - \alpha)$			%				
その他原価			式	1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 15号	一般管理費等						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
業務原価			式	1			
$\beta \diagdown (1 - \beta)$			%				
一般管理費等			式	1			
調整額							
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 16号	道路附属物詳細設計						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画			式	1			
現地踏査			式	1			
小構造物設計			式	1			
設計図			式	1			
数量計算			式	1			
照査			式	1			
報告書作成			式	1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 17号	擁壁・補強土						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画			(箇所)式	(1)1			
設計条件の確認			(箇所)式	(1)1			
比較形式選定			(箇所)式	(1)1			
概略設計計算			(箇所)式	(1)1			
概略設計図			(箇所)式	(1)1			
概算工事費			(箇所)式	(1)1			
比較一覧表の作成			(箇所)式	(1)1			
照査			(箇所)式	(1)1			
報告書作成			(箇所)式	(1)1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 18号	法面工						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画			(箇所)式	(1)1			
設計条件の確認			(箇所)式	(1)1			
比較形式選定			(箇所)式	(1)1			
概略設計計算			(箇所)式	(1)1			
概略設計図			(箇所)式	(1)1			
概算工事費			(箇所)式	(1)1			
比較一覧表の作成			(箇所)式	(1)1			
照査			(箇所)式	(1)1			
報告書作成			(箇所)式	(1)1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 19号	大型ﾌﾟﾛｯｸ積擁壁						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画 大型ﾌﾟﾛｯｸ積擁壁			(箇所)式	(1)1			
設計条件の確認 大型ﾌﾟﾛｯｸ積擁壁			(箇所)式	(1)1			
設計計算 大型ﾌﾟﾛｯｸ積擁壁			(箇所)式	(1)1			
設計図 大型ﾌﾟﾛｯｸ積擁壁			(箇所)式	(1)1			
数量計算 大型ﾌﾟﾛｯｸ積擁壁			(箇所)式	(1)1			
照査 大型ﾌﾟﾛｯｸ積擁壁			(箇所)式	(1)1			
報告書作成 大型ﾌﾟﾛｯｸ積擁壁			(箇所)式	(1)1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 20号	アンカー付場所打ち法枠						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画 アンカー付場所打ち法枠			(箇所)式	(1)1			
設計条件の確認 アンカー付場所打ち法枠			(箇所)式	(1)1			
設計計算 アンカー付場所打ち法枠			(箇所)式	(1)1			
設計図 アンカー付場所打ち法枠			(箇所)式	(1)1			
数量計算 アンカー付場所打ち法枠			(箇所)式	(1)1			
照査 アンカー付場所打ち法枠			(箇所)式	(1)1			
報告書作成 アンカー付場所打ち法枠			(箇所)式	(1)1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 21号	落石防護柵						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
設計計画			(箇所)式	(1)1			
設計条件の確認			(箇所)式	(1)1			
設計計算及び設計図			(箇所)式	(1)1			
数量計算			(箇所)式	(1)1			
照査			(箇所)式	(1)1			
報告書作成			(箇所)式	(1)1			
仮設設計			式	1			
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 22号	打合せ						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	打合せ		業務	1			
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

内 23号	その他原価						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	直接人件費（設計業務）		式	1			
	$\alpha \div (1 - \alpha)$		%				
	その他原価		式	1			
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	
歩掛適用年月	
労務調整係数	

[illegible]

特 記 仕 様 書

委託業務名 測量設計業務委託（主要府道京都日吉美山線）（水尾鳩ヶ巢工区）

履 行 場 所 京都市右京区嵯峨水尾鳩ヶ巢地内

第1条 本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、「土木設計業務等委託必携（令和7年2月 京都市）※」（以下「業務等委託必携」という。）、「建設工事標準設計図集（京都市建設局）」、「土木構造物標準設計（国土交通省）」、「土木工事標準設計図集（近畿地方整備局）」及び「設計便覧（案）（近畿地方整備局）」等によるものとする。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「設計・測量等業務委託の仕様書、様式等」参照

(<http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000190817.html>)

第2条 次の項目に対しては、請負者独自の判断で施行してはならない。必ず監督職員に報告して確認しなければならない。

1. 設計図書に明示していない事項の処理
2. 設計変更に係わる事項の処理
3. 地元関係者等との協議に係わる事項の処理
4. 天災、その他不可抗力による事項の処理
5. 土地境界等に係る事項の処理

第3条（電子納品）

1 本業務は電子納品対象業務とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「京都市建設局電子納品実施要領（業務編）（令和6年3月）」（以下「要領」という。）に基づき作成された電子データをいう。

なお、要領に記載のない事項や疑義がある場合は、監督員と協議のうえ作成するものとする。

2 成果品は、要領に基づいて作成した電子成果品を電子媒体で1部提出するとともに、製本版1部〔報告書（簡易製本）1部、図面（A3縮小版）1部〕を納品する。

3 成果品の提出の際には、京都市建設局電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認後、ウイルス対策を行い提出すること。

第4条（前払金）

契約書第40条関係

前払金は、請負代金の30%以内とする。

第5条（設計内容の照査）

本業務における基本事項の照査は、以下に示す業務の節目毎に照査技術者が実施するものとする。また、節目毎に作成した資料は、共通仕様書第1108条に規定する照査報告書に含めて提出するものとする。

- (1) 業務計画書の作成時
- (2) 基本条件の決定時
- (3) 細部条件及び構造項目の決定時
- (4) 設計計算書、詳細図、数量計算書及び施工計画書の作成時

第6条（文書による変更手続き）

業務内容の変更等により設計変更を行う必要が生じた場合には、変更契約手続きを文書により確実に行うために、必要な指示や協議等は、打合せ簿や業務等委託関係書類等の書面により行うものとし、これがないものについては、設計変更の対象としない。

第7条（成果物の照査）

本業務における詳細設計業務の照査においては、成果品を取りまとめるに当たって、設計図、設計計算書、数量計算書等について、それぞれ及び相互（設計図と設計計算書間、設計図と数量計算書間等）の整合を確認するうえで、確認マークをするなどして、わかりやすく確認結果を示し、間違いの修正を行うための照査（以下「赤黄チェック」という。）を原則として実施する。

また、照査技術者は、成果物納入時の照査報告の際に、赤黄チェックの根拠となる資料を、発注者に提示するものとする。

なお、赤黄チェックの根拠となる資料は、成果物として提出する必要はない。

第8条

業務等委託必携等に対する特記事項は、次のとおりとする。

第1編 共通編

第1章 総則

第105条 測定の基準

1 測定に係る各種変化率は次によるものとする。

地域による変化率：低山地、森林

交通量による変化率：0～1000 台未満/12 時間

第112条 打合せ等（測量業務、地質調査業務）

1 業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ1回、成果品納入時の計3回行うものとする。ただし、中間打合せは、監督員と協議のうえ、打合せ回数を変更できるものとする。打合せ回数に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。

2 業務着手時及び成果品納入時には、主任技術者が立ち会うものとする。

第1110条 提出書類

受注者は、業務実績情報システム（テクリス）に基づき、受注・変更・完了時に業務実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、受注時は契約後、15日（休日等を除く）以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、15日（休日等を除く）以内に、完了時は業務完了後、15日（休日等を除く）以内に、書面により監督員の確認を受けたうえで、登録機関に登録申請しなければならない。なお、登録できる技術者は、業務計画書に示した技術者とする。（担当技術者は、8名までとする）

また、登録機関に登録後、テクリスより「登録内容確認書」をダウンロードし、直ちに監督員に提出しなければならない。

第1111条 打合せ等（設計業務）

1 業務における打合せは、業務着手時、中間打合せ3回、成果品納入時の計5回行うものとする。ただし、中間打合せは、監督員と協議のうえ、打合せ回数を変更できるものとする。打合せ回数に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。

2 業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者が立ち会うものとする。

第 1 1 1 2 条 業務計画書

- 1 受注者は、契約締結後 1 4 日（休日等を含む。）以内に業務計画書を作成し、監督員に提出しなければならない。
- 2 業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。
 - (1) 業務概要
 - (2) 実施方針
 - (3) 業務工程
 - (4) 業務組織計画
 - (5) 打合せ計画
 - (6) 成果物の品質を確保するための計画
 - (7) 成果物の内容、部数
 - (8) 使用する主な図書及び基準
 - (9) 連絡体制（緊急時含む。）
 - (10) 使用する主な機器
 - (11) その他

第 1 1 1 6 条 土地への立入り等

1. 現地で調査作業をする際は、作業に関するビラ又は電話連絡等により事前周知し、かつ、土地所有者等の了解を得てから作業を実施すること。
2. 現地調査を行う場合、調査員は必ず自己の身分証明書を携帯し、業務にあたるものとする。身分証明書は、土地所有者、その他関係者等から請求があったとき、これを速やかに提示するものとする。
3. 作業実施に伴い、私有物件の破損等を生じた場合、当該所有者への補償は受注者の負担とする。

第 2 章 設計業務等一般

第 1 2 0 1 条 使用する技術基準等

受注者は、設計業務等の実施にあたって、最新の技術基準及び参考図書並びに特記仕様書に基づいて行うものとする。

なお、使用にあたっては、事前に監督員の承諾を得なければならない。

第 1 2 0 2 条 現地踏査

1. 受注者は、設計業務等の実施にあたり現地踏査を行い、設計等に必要な現地の状況を把握するものとする。
2. 受注者は、発注者と合同で現地踏査を実施する場合は、実施後に確認した事項について整理し、提出しなければならない。

第 1 2 0 6 条 設計業務の内容

（業務目的）

本業務は、主要府道京都日吉美山線において、法面の崩落を未然に防止し、安全な通行を確保するために、測量業務、地質調査業務、一般構造物設計業務（予備及び詳細）を行うものである。

具体的には、下記の業務を行うこととする。

道路詳細設計（道路附属物詳細設計）

- (1) 設計計画（施工計画含む）
- (2) 現地踏査

- (3) 小構造物設計
- (4) 設計図
- (5) 数量計算
- (6) 照査
- (7) 報告書作成

一般構造物予備設計（擁壁・補強土）

- (1) 設計計画
- (2) 設計条件の確認
- (3) 比較形式選定
- (4) 概略設計計算
- (5) 概略設計図
- (6) 概算工事費
- (7) 比較一覧表の作成
- (8) 照査
- (9) 報告書作成

概算設計計算等	: 簡略化できる
箇所数	: 1 箇所

一般構造物予備設計（法面工）

- (1) 設計計画
- (2) 設計条件の確認
- (3) 比較形式選定
- (4) 概略設計計算
- (5) 概略設計図
- (6) 概算工事費
- (7) 比較一覧表の作成
- (8) 照査
- (9) 報告書作成

概算設計計算等	: 簡略化できる
箇所数	: 1 箇所

一般構造物詳細設計（大型ブロック積擁壁）

- (1) 設計計画
- (2) 設計条件の確認
- (3) 設計計算
- (4) 設計図
- (5) 数量計算
- (6) 照査
- (7) 報告書作成

スベリの安定計算	: 行う
予備設計で概略設計計算済	: はい
断面数	: 1 断面

一般構造物詳細設計（アンカー付場所打ち法枠）

- （１）設計計画
- （２）設計条件の確認
- （３）設計計算
- （４）設計図
- （５）数量計算
- （６）照査
- （７）報告書作成

スベリの安定計算	: 行う
予備設計で概略設計計算済	: はい
計算面積（１断面当たり）	: 1000 m ² 未満
断面数	: 1 断面

落石防護柵詳細設計（落石防護柵）

- （１）設計計画
- （２）設計条件の確認
- （３）設計計算及び設計図
- （４）数量計算
- （５）照査
- （６）報告書作成
- （７）仮設設計

設計延長	: 260m
補正内容選択	: 設計計算を行わない場合（類似）
同一法面で設計する場合（標準）	: 1 断面
仮設設計ヶ所数	: 1 ヶ所

仮設構造物詳細設計（土留工詳細設計）

- （１）設計計画
- （２）設計計算
- （３）設計図
- （４）数量計算
- （５）照査
- （６）報告書作成

種別	: 自立式
構造物	: 基本構造物
電算機使用料	: 計上する

第 1 2 1 1 条 設計業務の成果

1. 設計計算書等
計算項目は、監督員と協議のうえ決定すること。
2. 設計図面
設計図面の様式については、監督員の確認を受けること。
3. 数量計算書
数量計算書は、国土交通省近畿地方整備局の「土木工事数量算出要領（案）」により行うものとし、「土木工事数量算出要領 数量集計表様式（案）」に基づき工種別、区間別に取り

まとめを行う。大系にない工種等については、監督員と事前に協議のうえ承諾を得てから取りまとめを行うこと。

4. 施工計画

施工計画書は、工事施工にあたって必要な次の事項の基本的内容を記載するものとする。

また、特殊な構造あるいは特殊な工法を採用したいときは、施工上留意すべき点を特記事項として記載するものとする。

(イ) 計画工程表 (ロ) 使用機械 (ハ) 施工方法

(ニ) 施工管理 (ホ) 仮設備計画 (ヘ) 特記事項その他

第9条

本業務は以下のとおり想定し計上している。ボーリング`位置については、設計検討方針及び現地地形状況を踏まえ、監督員と協議の上決定するものとする。

なお、以下に示すボーリング`の想定土質が現地条件と異なる場合は設計変更の対象となるので、現地状況について判別が可能な写真等を添付し、書類にて報告するものとする。

地質調査

ボーリング箇所	種別・規格	単位	No. 1
土質・岩盤ボーリング	砂・砂質岩	m	5.0
	中硬岩	m	3.0
標準貫入試験回数	砂・砂質土	回	5

運搬費

資機材運搬

トラック機種 : クレーン装置付 2.9t 吊 3~3.5t 積

片道所要時間 : 0.55 時間

運転台・日数 : 1 台・日

モ/レール運搬

モ/レール運搬 : 2.8t

モ/レール機械器具損料 : 11 日

モ/レール架設・撤去 : 1 箇所

第10条

本業務の一般調査、解析等調査においては、下記に示す作業を積算している。

○一般調査

-直接調査費

-総合解析

-解析等調査

・ 資料整理とりまとめ

・ 断面図等の作成

○解析等調査

-直接業務費

-解析等調査

ー解析等調査

- ・ 既存資料の収集・現地調査
- ・ 資料整理とりまとめ
- ・ 断面図等の作成
- ・ 総合解析とりまとめ

第 1 1 条（その他）

現地で調査作業等（現地調査及び地質調査）をする際は、下記の内容を実施すること。

1. 調査作業を行う場合は、所轄警察署に道路使用許可を得た上で実施すること。また、作業日の前日までには、監督員に道路使用許可の写しを提出すること。
2. 地質調査を行う場合は、作業に関するビラ等により事前周知を行うこと。また、作業日の当日には、監督員に作業開始・終了報告を行うこと。
3. 地質調査については、過年度の調査報告書も参考にすること。

箇所図

